

報道関係 各位

株式会社アドバンテスト

## 「第4期アドバンテスト・グループ環境行動計画」を策定

株式会社アドバンテスト(本社:東京都千代田区 社長:丸山利雄)は、このたび、2007年度から2009年度までの環境における行動目標を設定した「第4期アドバンテスト・グループ環境行動計画」を策定いたしました。今回、アドバンテスト・グループが環境活動で重点的に取り組むべき課題として、次の3つの活動を強化した本環境行動計画をグループ全社に展開し、環境経営を推進いたします。

### 1) 環境経営について

環境マネジメント体制を強化し、グローバルな環境活動を展開

### 2) 製品環境対策について

低消費電力の製品やサービスを提供することで、お客様のCO<sub>2</sub>削減に貢献

### 3) アドバンテスト・グループの事業活動について

グループ全体で、CO<sub>2</sub>削減や環境負荷の低減を推進

今回の環境行動計画では、グループ内の環境マネジメント体制を強化するだけでなく、お客様の環境経営を支援するために消費電力の少ない新製品を開発すること、また、地球温暖化防止策の一手として太陽光などの自然エネルギーを活用することを盛り込んでおります。

なお、前期(2004年度~2006年度)環境行動計画では、目標全16項目のうち12項目について達成いたしました。達成項目の一例として、環境経営の強化を目標に環境マネジメント・システム(ISO14001)の認証に努めた結果、国内全事業所において統合認証を取得し、海外拠点でもAdvantest Taiwan Inc.(台湾)において認証を取得しました。また、全製品に対する環境アセスメントの実施や使用部品の76%で禁止物質を排除するなどの成果を上げることができました。未達成となった「CO<sub>2</sub>排出量の削減率」や「廃棄物発生量の削減」などについては、第4期環境行動計画の活動テーマに反映し、確実に目標を達成できるよう活動してまいります。

今後もアドバンテスト・グループでは、「地球環境を大切にする」という理念に基づき、事業活動とともに環境負荷を低減する取り組みを展開してまいります。

本件に関するお問い合わせ先
---------------

環境推進センタ 環境管理部 電話:0276-70-3300

\*本ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報であり、時間の経過または様々な事象により予告無く変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

## 第4期アドバンテスト・グループ 環境行動計画（2007年度-2009年度）の概要

1) 環境経営について	
環境マネジメントシステム	ISO14001 認証取得を国内・海外の非生産拠点に拡大し、グループの環境マネジメント体制を強化する。
環境貢献活動	環境貢献プログラムを策定し、地域社会や NGO と協働した活動をグローバルに展開する。
環境教育	環境教育プログラムの充実を図り、グローバルな環境教育体制を構築する。また、社員家族を含めた環境教育やイベントを実施する。
情報開示	環境活動の情報を積極的に開示し、ステークホルダーとの相互コミュニケーションを図る。
2) 製品環境対策について	
グリーン製品	次期テスト・システムの性能あたりの消費電力を従来製品比で 30%以上削減し、お客様の CO <sub>2</sub> 削減に寄与する。
グリーン調達	アドバンテスト CSR 基本方針に則った CSR 調達方針を策定し、グリーン調達の評価基準としてすべての調達先に展開する。
	購入部品から欧州 RoHS 指令に指定された特定有害物質の排除を完了する。
3) 事業活動について	
地球温暖化防止	国内事業所の電力使用量における自然エネルギー導入率 2%以上を目指す。
物流対策	物流における売上高あたりの CO <sub>2</sub> 排出量を 2005 年度比で 10%削減する。
	梱包材のリユース、リターナブル化を進め、 製品梱包の使用量を売上高原単位あたり 2005 年度比 70%削減する。 納入部材の廃梱包材量を 2005 年度比で 50%削減する。
環境リスク管理	グループ全体で環境リスク管理体制を構築し、環境・安全の側面で関連法規制の遵守と徹底したリスク管理を実施する。（環境法規則に関わる事故・苦情件数ゼロを継続）
廃棄物削減	国内事業所の廃棄物発生量で 2005 年度比 10%削減を目指す。
	海外拠点の廃棄物削減やリサイクルを推進し、廃棄物ゼロ・エミッションに挑戦する。